

奈良 Vol.53 養生訓

日常生活の中で、取り組める健康情報を発信します。



がん検診を受けましょう!

日本人の2人に1人は「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなるといわれています。がんは日本の死因の第1位となっており、死亡数は年々増えています。がんで命を落とさないために、生活習慣に気をつけるとともに「早く見つけて早く治す」ことが大切です。

今回は、がんの中でも女性の部位別死亡第1位、男性では肺がん、胃がんについて第3位の大腸がんについて詳しく紹介します。

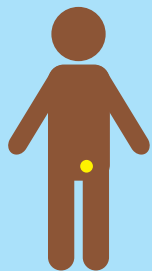
大腸がんは増えています

近年、食生活の欧米化で肉類や脂肪の摂取が増え、食物繊維の多い野菜の摂取不足などが影響し、日本人の大腸がんの罹患が増えています。

大腸がんは早期のうちに治療すれば90%以上が治癒します

早期発見と進行後の生存率には大きな差があります。

早期発見した場合(I期)※1



早期発見できなかった場合の6.6倍

5年相対生存率

99%

早期発見できなかった場合(IV期)※2

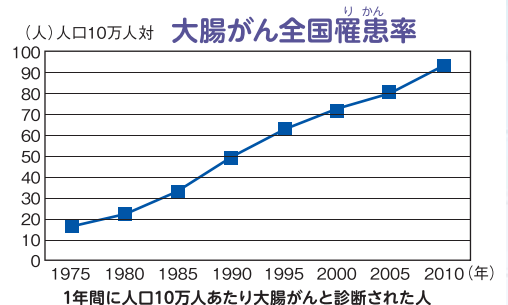


5年相対生存率 ※3

15%

※1 I期:がんが大腸壁筋層に留まっている状態
 ※2 IV期:腹膜、肝臓、肺などへの遠隔転移がある状態
 ※3 5年相対生存率:日本人全体で5年後に生存している人と比較して、がんと診断された人が5年後にどのくらい生存しているかを表す割合

出典:国立がん研究センター



出典:国立がん研究センター

早期発見すれば、多くの場合負担の少ない内視鏡の手術で治療が可能です。



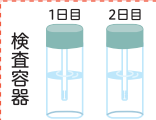
大腸がん検診Q&A

Q1 大腸がん検診ってどんな検査?

自宅で簡単にできる検便です。

大腸がんの検査

便の中に血液がまじっているかどうか2日分の便を検査します。



便潜血検査で「陽性」と判定された場合は、そのまま放置せずに、早めに精密検査を受けましょう!

Q2 大腸がん検診ってどこで受けるの?

お住まいの市町村で実施しています。市町村によって、集団検診や個別検診を実施しています。

Q3 大腸がん検診って何歳で受けるの?

対象となる年齢は、40歳以上です。また受診間隔は、1年に1回です。

大腸がんは、早期には自覚症状がないので、「異常を感じたら」では、手遅れになる場合があります。毎年定期的に検診を受けなければ、早期発見ができません。

Q4 大腸がん検診の費用ってどれくらい?

大腸がん検診(便検査)は、通常4,000円程度かかる検査ですが、40歳以上の方が市町村の検診を受けると500円~1,200円の自己負担で受けることができます。また特定の年齢の方には、無料で受けられるクーポン券が配布されています。

詳しくはお住まいの市町村のがん検診担当課へ

10月10日は、「奈良県がんと向き合う日」です。

「がん検診を受けよう!」奈良県民会議街頭キャンペーン



■10月10日(金) 11時30分~12時30分

■近鉄奈良駅前広場 JR奈良駅前広場

がん検診を受けよう!

愛だけじゃ守れないから、がん検診

市町村問い合わせ窓口は [すこやかネットならがん検診](http://www.sukoyakanet.pref.nara.jp/) 検索 www.sukoyakanet.pref.nara.jp/

奈良県健康づくり推進課 ☎0742-27-8662 FAX 0742-22-5510